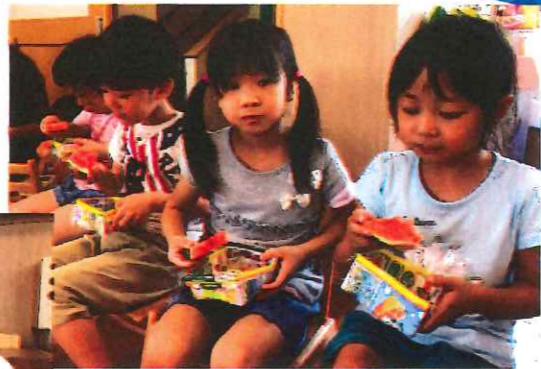


幼児だより 8月号

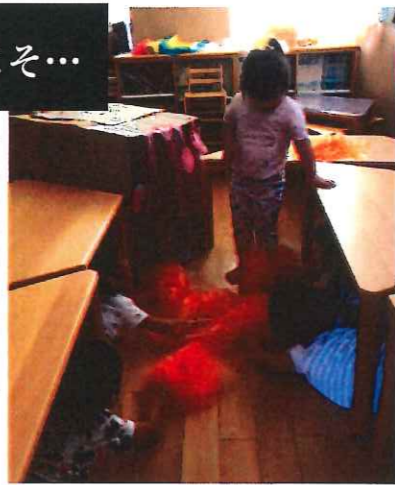


今年の梅雨は長かったですね。
毎日降り続く雨、雨、雨。
毎年楽しみにしているプール開きも雨…。
スイカ割りは室内で行いました。自作の目隠しが笑えます😊



くじらお化け屋敷ようこそ…

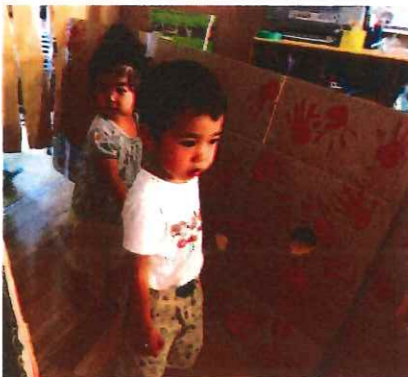
部屋を暗くするために窓に画用紙を貼ったり、絵本を見てお化けを作ったり、工夫がいっぱいのお化け屋敷。お客さんからはいい反応がもらえて満足そうなくじらさんでした♪



お化け屋敷から泣きながら出てくるペンギんさんを目撃…。
「え、そんなに怖いのか？」と思わず身を寄せ合うらっこさん…。



待ち構えるくじらさん。



7月7日七夕の日
短冊に願い事を書きました。
みんなの願いが叶いますよーに！



夏といえば感触遊び！
水、泥、泡、スライムを使ってたくさん遊びました♪
次々に形が変わる面白さ、ドロドロムニムニな不思議な感触は楽しくっていつまでも遊べます！



8月は梅雨も明け、本格的な暑さがやってきそうですね。
熱中症に注意です！
コロナの勢いも止まらず、まだしばらく不安な日々が続くそうです。
大変な世の中ですが健康・安全第一で一緒に乗り越えていきましょう！



神さまがみているよ ~7月の聖句から~

幼児さんは毎日の礼拝の中で聖句(聖書の言葉)に出会っています。

7月2週の聖句は「最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。」でした。金曜日の合同礼拝では、「小さい者というのは、助けてほしいと思っている人のこと。どんなに小さなことでも、誰も見ていなくても、誰かのためにしたことは神さまやイエス様は必ず見ていて、喜んでくださっているよ」というお話も聞きました。その時に一つの例として子どもたちが見た写真がこちら。



←年下のお友達自分でお茶を入れるのが難しいことに気づいて手伝っているHくん。



布団を袋に入れるのを⇒手伝っているMちゃん。自分の布団を畳むよりも先にお友達が優先です。



↑給食をこぼしてしまっても大丈夫。自分で気づいてきれいに拭いているNちゃん。それをお手伝いするHちゃんとMちゃん



薄くて滑りやすい紙で写し絵。「こうしたらやりやすいで」とテープで止めて渡しているHちゃん。この直前に方法を先生から教えてもらい、次は自分が伝える番です。

聖書のお話を聞く前から、「相手の気持ちに寄り添って、考え、行動する」ことを自然としていた子どもたち。この4つの出来事以外にも、子ども同士で相手の気持ちに寄り添う場面がたくさんありました。

お話の中でこの写真を見たとき、自分が写っているシーンでも「そんなこともあったような…」とはっきりと覚えていない様子の子もいました。それはつまり、「してあげた！」ではなくて本当にその子それぞれの気持ちからの行動だったことがよく分かりました。

このような子どもたちの些細で優しい素敵な心の動きを見逃さずにそっと「ありがとう」と伝えていきたいと思いました。

サーキット、身体を動かす…だけじゃない!

4月からサーキット遊びを繰り返し経験してきた子どもたち。

最近では自分たちでコースを考えて作って遊ぶようになってきました。



この日のコースは鉄棒→平均台→タイヤ渡り→お風呂椅子渡りでした。

スペースが空いていたのでミニハードルも近くに置いておくすぐに見つけて取り入れていた子どもたち。遊び自体も面白いものでしたが、子ども同士のかかわりがとても素敵なものでした。

はじめは、写真のように3段ずつ重ねていました。しかし、Mくんは3段を飛び越えるのはらっこさんには難しいと気づきました。

そこで、Mくんは自らミニハードル係になって高さ調節の役をしています。



らっこさんが来たときは1段外して待ち、くじらさんが来る前にサッと重ねて3段にしています。

「くじらさんはたかいのをとんでくださーい」と、先生の気分でノリノリ。

しばらくすると、Mくんはらっこの中でも3段を跳べる子がいることに気づきました。



Mくんはそれぞれの出来ることに合わせて高さを調節。違いに気づいて、それを認めて、対応していますね。

ところ変わって、こちらはお風呂椅子コーナー。らっこさんの靴が脱げてしまい、前が詰まってしまう場面がありましたが、それに不満を言ったり追い越したりせずに、すぐにお風呂椅子に座らせて靴を履かせる判断をしたくじらさんたちでした。



人にはそれぞれ得意なこともあれば、時間がかかったり苦手だったりすることもあります。しかし、それをその子の問題で終わらせずに協力して解決しようとしているのではないかと考えさせられた一場面でした。普段から一緒に過ごしているからこそ分かる自分との違いに気づき、それを認め、必要な時に助けるくじらさん。その姿が、下の子たちにも受け継がれていくといいなと思います。

突然のあめ

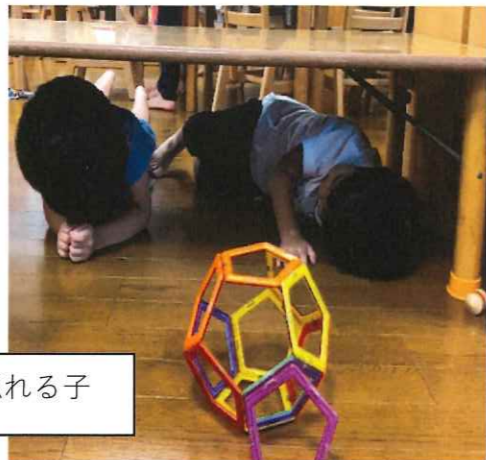


雨！雨すごい！雷なった！！
光ってる！ピカってひかった☆

Rくんおへそ取られるよ！



机の下に隠れる子



おへそを取られない
ようにお腹を隠す子



集まり身を寄せる
子ども達



雷を怖がる子を安心させる
ために声をかけたり
手を握りしめてあげる子



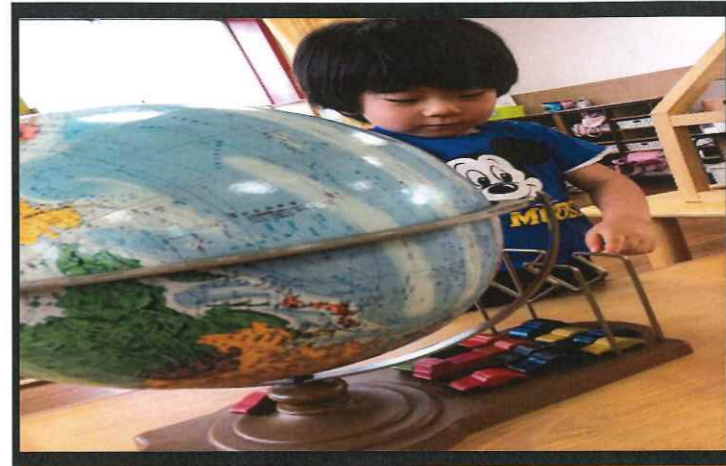
この日はくじらさんがキャンプの日で雨がひどく雷も鳴り自分たちも雷が怖い中「くじらさん、キャンプ大丈夫かな？」「Kは？泣いてないかな」「Mくんは？」とその場にはない別の誰かを思いやる言葉がたくさん出てきました。泣いていても、不安でも誰かを思いやる優しい気持ちを持っている素敵がいっぱいの子ども達です。



お礼拝だよ～



礼拝の司会者

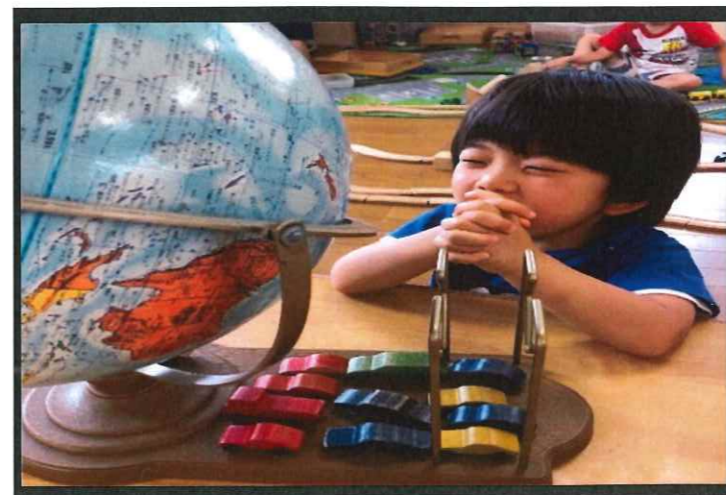


歌います
立ってください



ピアノに見立て
地球儀を回す

♪ きょうもみんなにあえました
いっしょにさんびかうたいましょ
(くんの好きなさんびか♪きょうもみんなに)



お祈りだよ、おめめキューして！

普段の経験を遊びに生かしてくんなりに見立てて遊ぶ姿がとっても素敵でした♡

ぼくもする～